

警察署協議会会議録

春日警察署協議会

開催年月日時	令和3年10月19日及び同月22日 午後4時00分から午後5時10分まで	
開催場所	春日警察署 5階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下14名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、 地域管理官、刑事管理官、交通管理官、地域第二課長、 警備課長、総務課長、総務第二係長
議事概要		
<p>【春日警察署幹部及び協議会委員自己紹介】 ○ 省略</p> <p>【報告事項】</p> <p>1 警察署協議会について（署長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 警察署協議会とは</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 警察署協議会設置の経緯・背景</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 警察署協議会の活動</p> <p>2 治安情勢等について（署長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 春日警察署管内（春日市、大野城市、那珂川市）の犯罪情勢</p> <p style="margin-left: 40px;">ア 令和3年1～8月における刑法犯認知件数</p> <p style="margin-left: 40px;">イ 同時期での校区別発生状況</p> <p style="margin-left: 40px;">ウ 平成14年以降の刑法犯認知件数の推移</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 令和3年1～8月における春日警察署管内の交通事故情勢</p> <p>3 ニセ電話詐欺被害の現状について（生活安全管理官）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 福岡県内におけるニセ電話詐欺被害の発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 県警と民生委員によるニセ電話詐欺被害防止に関する覚書締結</p> <p>4 交通死亡事故抑止対策について（交通管理官）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 令和元年以降の福岡県内交通死亡事故件数</p> <p style="margin-left: 40px;">ア 令和元年以降の24時間以内死亡者数</p> <p style="margin-left: 40px;">イ 令和3年中の交通死亡事故件数の現状</p>		

議 事 概 要

(2) 令和3年末に向けての交通死亡事故抑止対策

ア 交通違反取締の重点

- 速度超過
- 横断歩行者妨害
- 自転車運転者の交通違反

イ その他の死亡事故抑止対策

- 制服警察官及びパトカーの顕示力による抑止
- あらゆる機会を通じた広報啓発及び各企業における警察の取組の周知

【質疑応答】

- 会長から「横断歩行者妨害を抑止対策に挙げているのは、死亡事故増加に横断歩道手前で一時不停止が影響しているからなのか。」旨の意見があり、交通管理官から「影響はあると思われる。交差点又は交差点付近での交通事故は、発生件数全体の約半数を占めている。」旨の回答があった。
- 会長から「新型コロナの影響下では外出制限があり車の交通量も減っていたように感じられていたが、緊急事態宣言が解除されると交通事故の発生が増えるかと予想していた。宣言解除後、車を運転する際に交通量が少ないときの感覚で運転し、歩行者も車が少ないという感覚が残っていたのではないか。」旨の意見があり、交通管理官から「高齢者も左右を確認して道路を横断しているようだが、1台通過した後の後続車まで気が回らずに接触することが多いと思われる。」旨の回答があった。
- 会長から「万引きは高齢者による犯行が多いのか。年金が少ないといった理由などが背景にあるのか。」旨の意見があり、刑事管理官から「統計を取っていないため断言できないが、高齢者が万引きしたような場合は少なからず年金の受取額が影響しているのではないかと思われる。」旨の回答があった。
- 委員から「自分が知っている店舗に真意ではない注文がなされる悪戯が多いと聞いたことがあるが、管内で同様の事例が多発しているか。」旨の意見があり、生活安全管理官から「還付金名目のニセ電話詐欺などの被害であれば今年増加傾向である。」旨の回答があった。
- 委員から「暴行事件や傷害事件の現状はどうか。」旨の質疑があり、刑事管理官から「全体として刑法犯の認知件数は減っているが、暴行や傷害といった粗暴犯は増えている。その背景としては、家族間のDV事案等を警察が積極的に対応している結果、その認知件数が増えている。」旨の回答があった。
- 委員から「統計で犯罪が減少傾向とあるが触法少年や非行少年を含むか、それとも成人のみか。」旨の意見があり、生活安全管理官から「統計データは認知件数であり、検挙してみないと成人事件か少年事件かが分からないため、少年の検挙人員が減少したのかまでは判明しない。しかし、参考までに申し上げると、平成14年の刑法犯罪発生ピーク時に比べると少年犯罪の件数も減っている。」旨の回答があった。
- 委員から「春日警察署が設立される前は春日市も犯罪が多かった気がする。」旨の意見があり、生活安全管理官から「春日市は人口が増えているので、犯罪件数も増えているという傾向はある。」旨の回答があった。

議 事 概 要

筑紫野警察署から警察官が来るため、到着までに時間がかかっていたし、パトカーを見かけることが少なかったように思う。しかし、春日警察署が設立されてからはパトカーをよく見かけるようになり、犯罪が減ったように感じる。協議会委員になって良かったと感じている。日々の警察官の努力に感謝申し上げる。」旨の意見があった。

【総括】

署長から「委員の皆様には、お忙しい中、本日の協議会に出席いただきお礼を申し上げます。本来であれば、警察署幹部全員及び協議会委員全員が一堂に会して協議会を実施したかったが、新型コロナ情勢の影響が不明であったため委員半数ずつでの実施とさせていただいた。今後、警察署の業務の運営方針や活動について分かり易くお伝えしていきたい。併せて、警察署の業務運営に関する御意見・御要望、御助言など忌憚のない意見をお寄せいただきたい。」旨の総括があり、会議を終了した。